

2026年5月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年1月13日

上場会社名 株式会社オータケ 上場取引所 東
コード番号 7434 URL <https://www.kk-otake.co.jp>
代表者 （役職名） 代表取締役社長 （氏名） 金戸 俊哉
問合せ先責任者 （役職名） 経理部長 （氏名） 光川 和宏 TEL 052-211-0150
半期報告書提出予定日 2026年1月14日 配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年5月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年6月1日～2025年11月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年5月期中間期	17,435	8.0	623	21.3	737	17.9	503	21.3
2025年5月期中間期	16,148	—	513	—	625	—	415	—

（注）包括利益 2026年5月期中間期 1,088百万円（271.6％） 2025年5月期中間期 292百万円（－％）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年5月期中間期	128.61	—
2025年5月期中間期	104.22	—

（注）2025年5月期中間連結会計期間より中間連結財務諸表を作成しているため、2025年5月期中間期の対前年中間期増減率については記載しておりません。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年5月期中間期	27,638	16,344	59.1
2025年5月期	26,064	15,388	59.0

（参考）自己資本 2026年5月期中間期 16,344百万円 2025年5月期 15,388百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年5月期	—	0.00	—	37.00	37.00
2026年5月期	—	0.00			
2026年5月期（予想）			—	37.00	37.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年5月期の連結業績予想（2025年6月1日～2026年5月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	34,000	3.1	1,000	2.3	1,220	0.6	860	0.6	219.63

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無

新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年5月期中間期	4,284,500株	2025年5月期	4,284,500株
2026年5月期中間期	362,106株	2025年5月期	368,806株
2026年5月期中間期	3,917,085株	2025年5月期中間期	3,986,384株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（中間期）

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P2.「1. 経営成績等の概況 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
中間連結損益計算書	5
中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間における我が国経済は、米国の関税政策による影響で一時的な景気の減速を受けましたが、新政権による総合経済対策が閣議決定、成長投資やガソリン税の暫定税率廃止などによる物価高対策への期待が高まりました。内需は設備投資の増加が継続、企業収益の底堅さを背景にして高い投資への意欲が維持されました。また、物価上昇と人手不足が賃上げを後押ししており、実質賃金の改善による個人消費の増加が続きました。一方で、実質GDP成長率は6四半期ぶりにマイナス成長となり、生活必需品を中心とした物価上昇の継続は消費の伸びを抑制しており、今後も景気の回復は緩やかなものに留まると考えられます。

当管材業界におきましても、デジタル化や環境対策に対応する投資需要、人手不足を背景とした合理化等への投資需要等の下支えにより受注の回復が続きましたが、人手不足や賃上げの影響による物流費・人件費の増加、原材料価格高騰のリスク等は企業収益の押し下げ要因となっており、当社グループを取り巻く事業環境は今後も予断を許さない状況にあります。

このような状況の下、当社グループは前連結会計年度より「第2次中期経営計画(2025年5月期～2027年5月期)」を策定し取り組んでおります。

基本方針(目指す方向)

本中期経営計画の最終年度(2027年5月期)に創業80周年を迎えるにあたり、創業来培ってきた管工機材業界における商品調達力、供給力、提案力、販売力に一層の磨きをかけて、社会環境整備と未来環境創造に貢献していく。

戦略ビジョン

「既存事業の収益力強化」「事業領域拡大による成長促進」
「サステナビリティ／人的資本経営の実践」「資本コストや株価を意識した経営の実現」

営業体制の強化により主力商品の売上を拡大し安定的な利益を確保するとともに、管工事部門の受注体制の整備、ECサイト再構築等により事業領域を拡大することで、収益の確保と一層の売上拡大を図ってまいります。また、人的資本経営への取組として、デジタルトランスフォーメーション推進、働きやすい職場環境の整備、多様な人材の採用、女性活躍の推進等を進めてまいります。

「第2次中期経営計画」2年目となる当期もその実現を目指していくとともに、更なる企業価値の向上に取り組んでまいります。

この結果、当中間連結会計期間における売上高は174億35百万円(前年同期比8.0%増)となりました。利益につきましては、売上高増加により売上総利益も増加したため営業利益が6億23百万円(前年同期比21.3%増)、経常利益は7億37百万円(前年同期比17.9%増)となり、親会社株主に帰属する中間純利益につきましては5億3百万円(前年同期比21.3%増)となりました。

なお、当社グループは報告セグメントが管工機材卸売業のみであり、その他の事業は重要性が乏しいためセグメント毎の記載を省略しております。

(2) 当中間期の財政状態の概況

当中間連結会計期間末の総資産は276億38百万円となり、前連結会計年度末と比べ15億73百万円増加しました。この主な要因は電子記録債権が5億93百万円減少しましたが、土地が12億91百万円、投資有価証券が8億8百万円増加したこと等によります。

負債合計は112億93百万円となり、前連結会計年度末と比べ6億17百万円増加しました。この主な要因は支払手形及び買掛金が3億65百万円増加したこと等によります。

純資産は163億44百万円となり、前連結会計年度末と比べ9億56百万円増加しました。この主な要因はその他有価証券評価差額金が5億84百万円増加したこと等によります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、現在のところ2025年7月14日に発表した通期の業績予想を修正せず、据え置いております。業績予想を見直す必要が生じた場合には、速やかに開示する予定です。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位: 千円)

	前連結会計年度 (2025年5月31日)	当中間連結会計期間 (2025年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,715,444	2,626,193
受取手形及び売掛金	6,158,195	6,136,632
電子記録債権	4,990,170	4,397,086
商品	3,246,060	3,340,865
その他	120,333	148,721
貸倒引当金	△1,724	△992
流動資産合計	17,228,480	16,648,507
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,058,681	1,050,777
土地	3,704,169	4,995,800
その他(純額)	217,820	227,170
有形固定資産合計	4,980,671	6,273,749
無形固定資産		
のれん	128,041	121,302
その他	310,010	339,338
無形固定資産合計	438,051	460,641
投資その他の資産		
投資有価証券	3,269,683	4,077,976
その他	152,898	182,362
貸倒引当金	△4,915	△4,915
投資その他の資産合計	3,417,666	4,255,424
固定資産合計	8,836,390	10,989,814
資産合計	26,064,870	27,638,321
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,656,754	3,022,471
電子記録債務	5,701,250	5,771,983
未払法人税等	275,267	246,472
賞与引当金	243,228	210,858
その他	417,410	364,432
流動負債合計	9,293,911	9,616,217
固定負債		
再評価に係る繰延税金負債	117,314	117,314
退職給付に係る負債	711,611	737,129
その他	553,634	823,238
固定負債合計	1,382,559	1,677,681
負債合計	10,676,471	11,293,899

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年5月31日)	当中間連結会計期間 (2025年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,312,207	1,312,207
資本剰余金	1,316,178	1,316,446
利益剰余金	12,509,566	12,868,450
自己株式	△659,569	△647,590
株主資本合計	14,478,382	14,849,514
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,144,851	1,729,742
土地再評価差額金	△234,835	△234,835
その他の包括利益累計額合計	910,016	1,494,907
純資産合計	15,388,398	16,344,421
負債純資産合計	26,064,870	27,638,321

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年11月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年6月1日 至 2025年11月30日)
売上高	16,148,846	17,435,685
売上原価	13,838,923	14,879,386
売上総利益	2,309,923	2,556,299
販売費及び一般管理費	1,796,276	1,933,156
営業利益	513,646	623,143
営業外収益		
受取利息	689	884
受取配当金	42,177	50,055
仕入割引	60,769	66,245
その他	11,048	10,139
営業外収益合計	114,684	127,325
営業外費用		
支払利息	1,640	1,905
債権売却損	707	9,312
その他	87	1,394
営業外費用合計	2,435	12,612
経常利益	625,895	737,856
特別利益		
投資有価証券売却益	-	10,133
特別利益合計	-	10,133
特別損失		
投資有価証券売却損	-	8,372
特別損失合計	-	8,372
税金等調整前中間純利益	625,895	739,616
法人税、住民税及び事業税	208,253	231,725
法人税等調整額	2,194	4,126
法人税等合計	210,448	235,852
中間純利益	415,447	503,764
親会社株主に帰属する中間純利益	415,447	503,764

(中間連結包括利益計算書)

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年11月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年6月1日 至 2025年11月30日)
中間純利益	415,447	503,764
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△122,495	584,891
その他の包括利益合計	△122,495	584,891
中間包括利益	292,951	1,088,656
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	292,951	1,088,656

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年11月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年6月1日 至 2025年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	625,895	739,616
減価償却費	70,952	83,493
のれん償却額	-	6,739
顧客関連資産償却額	-	5,666
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△69	△732
賞与引当金の増減額(△は減少)	△15,744	△32,370
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	15,368	25,517
受取利息及び受取配当金	△42,867	△50,940
支払利息	1,640	1,905
投資有価証券売却損益(△は益)	-	△1,760
売上債権の増減額(△は増加)	△1,131,400	614,646
棚卸資産の増減額(△は増加)	△300,408	△94,804
仕入債務の増減額(△は減少)	748,541	436,449
その他	△26,901	△41,415
小計	△54,990	1,692,012
利息及び配当金の受取額	42,867	50,940
利息の支払額	△1,640	△1,905
法人税等の支払額	△170,820	△258,249
営業活動によるキャッシュ・フロー	△184,584	1,482,797
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△85,952	△1,354,778
無形固定資産の取得による支出	△9,240	△86,696
投資有価証券の取得による支出	△12,545	△14,391
投資有価証券の売却による収入	-	38,680
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△217,818	-
その他	4,639	△7,668
投資活動によるキャッシュ・フロー	△320,916	△1,424,853
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△9,500	△9,500
自己株式の取得による支出	△190,092	-
配当金の支払額	△140,220	△144,880
その他	-	△813
財務活動によるキャッシュ・フロー	△339,812	△155,193
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△845,314	△97,250
現金及び現金同等物の期首残高	2,649,356	2,699,444
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,804,041	2,602,193

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。